

平成21年7月29日

会社名 大阪製鐵株式会社  
 (URL <http://www.osaka-seitetsu.co.jp>)  
 代表者名 代表取締役社長 永広和夫  
 (コード番号5449 東証・大証一部)  
 問合せ先 経理部長 久埜誠一  
 (TEL. 06-6552-1442)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成21年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

## 記

(金額の単位:百万円)

平成22年3月期第2四半期連結累計期間連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,000	2,200	2,300	1,200	29.07
今回発表予想(B)	30,000	3,600	3,700	2,100	50.88
増減額(B-A)	2,000	1,400	1,400	900	—
増減率(%)	7.1	63.6	60.9	75.0	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	81,576	8,587	8,651	5,202	123.64

平成22年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	65,000	4,900	5,000	2,800	67.84
今回発表予想(B)	63,000	4,900	5,000	2,800	67.84
増減額(B-A)	△2,000	—	—	—	—
増減率(%)	△3.1	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	126,550	20,743	20,845	12,047	288.15

平成22年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,000	1,700	2,100	1,300	31.50
今回発表予想(B)	23,000	2,800	3,300	2,100	50.88
増減額(B-A)	2,000	1,100	1,200	800	—
増減率(%)	9.5	64.7	57.1	61.5	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成21年3月期第2四半期)	66,901	7,570	7,743	4,692	111.52

平成22年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	53,000	4,200	4,600	2,700	65.42
今回発表予想(B)	50,000	4,200	4,600	2,700	65.42
増減額(B-A)	△3,000	—	—	—	—
増減率(%)	△5.7	—	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年3月期)	103,449	17,337	17,521	10,483	250.75

## 修正の理由

需要の低迷、主原料である鉄スクラップ価格の上昇等厳しい環境下において、当社グループは需要に見合った生産・販売の徹底を基本に、大阪製鐵版ジャストインタイムに徹しながら販売価格の維持に努めるとともに、あらゆる無駄の排除に取り組み、グループ全社を挙げて体質強化を図って参りました。その結果、平成22年3月期第2四半期連結累計期間の業績予想が改善する見込みとなりましたのでお知らせ致します。

なお、第2四半期以降につきましては、国内建築分野における更なる需要低迷、海外マーケット環境の悪化等に加え、主原料である鉄スクラップ価格の上昇懸念もあり、更に厳しい環境が継続することが予想されます。平成22年3月期通期業績については、4月公表の業績見通しと同レベルの収益の確保を目指して参ります。

上記予想の内容は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づくものであり、不確定要素を含んでおります。実際の業績は、製品市況や原料価格等の変動要因により、大きく異なる可能性があります。

以上